

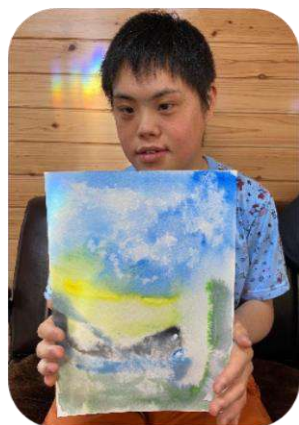
世界ダウン症の日 JDS栃木支部啓発展

知ってほしいな
ぼくたちわたしたちのこと

2022

3/19(土) ▶ 25(金)

最終日 14:00まで



会場

栃木県庁
本館 15階 展望ロビー
—写真と作品の展示—

県庁本館の開館時間内 ご自由にご観覧いただけます

主催 日本ダウン症協会栃木支部 (つくしの会) / 栃木県
後援 公益財団法人日本ダウン症協会 / 株式会社下野新聞社



日本ダウン症協会 栃木支部
連絡先 饗庭久美子 028-634-7435



赤い羽根共同募金の
助成を受けて実施します

WORLD DOWN SYNDROME DAY

3月21日は世界ダウン症の日



2012年から、国連が、国際デーの一つとして3月21日を「世界ダウン症の日」に制定しました。

ダウン症は「21」番目の染色体が「3」本あることから、3月21日に定められました。

正式名は「ダウン症候群」。

最初の報告者であるイギリス人のジョン・ラングドン・ダウン医師の名前により命名。アップダウンのダウンではありません。この染色体の突然変異は誰にでも起こり得ますが、ダウン症のある子は胎内環境がよくないと流産しやすくなるので、生まれてきた赤ちゃんは、強い生命力をもった子なのです。ダウン症の特性として、筋肉の緊張度が低く、多くの場合、知的な発達に遅れがあります。発達の道筋は通常の場合とほぼ同じですが、全体的にゆっくり発達します。心疾患などを伴うことも多いのですが、医療や療育、教育が進み、最近ではほとんどの人が普通に学校生活や社会生活を送っています。